



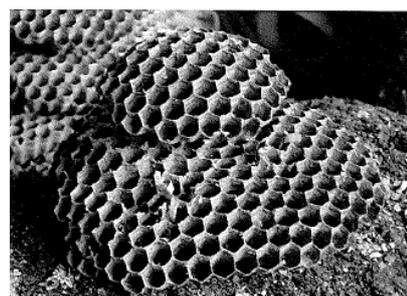
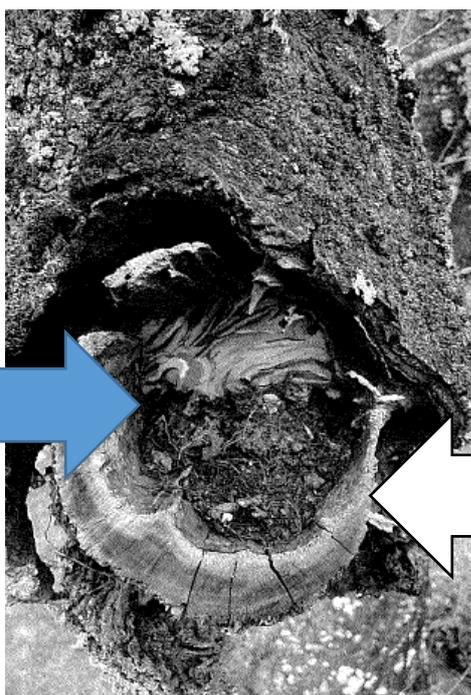
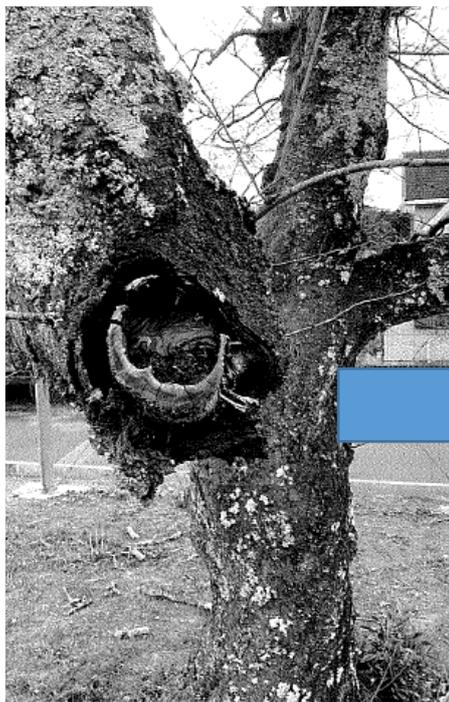
ゆ 夢をもち り 理想に向かって の 伸びやかに き 毅然と進む ゆりの木っ子

☆ 伐採した桜の幹から…たくさんの巣と女王蜂が出てきました。

2月8日(火)に伐採した桜の幹から、たくさんのスズメバチの巣と、女王蜂が出てきたと、作業して頂いた業者さんより改めて報告を受けました。立派な大木でしたので伐採に関して残念な気持ちもありましたが、これだけ幹の中心に大きな巣が作られていては、穴をふさいだり、蜂とり器を設置したりといった処置を続けても対応しきれなかったと改めて思いました。

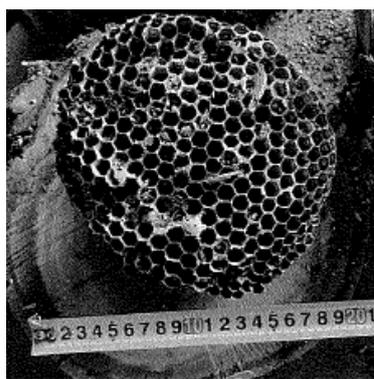
スズメバチは7月から10月頃にかけて活発になるうえに、大変攻撃的なため、児童の安心・安全のためにも、今回、女王蜂が捕獲できよかったと思います。スズメバチは、女王蜂だけ冬眠して越冬します。冬眠から覚めた女王蜂はまた同じ場所に巣を作る可能性もあります。ちょうどいい場所を見つけたら、そこに巣を作る準備を女王蜂1匹だけで始めます。冬の間に営巣を行うのは女王蜂だけなので、今回捕獲できたのは来年度の危険を避けるためにもよかったと思います。

来年度も念のため、春先から蜂とり器を校舎付近にいくつか設置して、安心・安全な環境を心がけたいと思います。



スズメバチの巣の独特なマール模様の一部が見えます。

幹を開いたところ、何層にも巣が作られていました。



【女王蜂】



※ 子どもたちには、蜂を見かけた時には、近づかないように改めて各学年で話をしました。